

2023 年度第 2 回通常理事会議事報告

会長 岩村道子

日時 2023 年 6 月 3 日（土）13：30～17：00

場所 本部事務所会議室

出席 理事 14 名 監事 1 名

欠席者 なし

1. 第 12 回定時会員総会について理事会としての総括がおこなわれた後、今後の総会のあり方などについての意見交換がおこなわれた。支部長会は会員総会の前日開催ではなく数日前にオンラインで開催する、総会と懇親会を一日で実施することにより開催支部、参加会員の負担を軽くする等の意見があった。

第 13 回定時会員総会開催をお願いしている愛知支部に、今回の理事会の提案を伝えて再度検討していただくこととなった。総会の日程は、2024 年 5 月 18 日～19 日を第 1 候補としたい。

なお、第 12 回定時会員総会で理事就任が承認された森川淳子理事の分掌は総務とすることが了承された。（岩村道子会長・牧島悠美子総務担当理事）

2. 2023 年度全国セミナーの全体会・分科会の登壇者、パネリストについての意見交換、および交渉の進捗状況についての報告があった。また、セミナー開催に向けての具体的な準備についても検討が始められた。（中道貞子企画担当副会長）
3. 国際奨学生候補者について、加納孝代国際奨学委員長より候補者の履歴、研究内容、引受先研究機関等の紹介の後、モントヤ氏（コロンビア、引き受け先：京都大学）、セフラウイ氏（モロッコ、引受先：広島大学）を 2023 年度国際奨学生として承認した。なお、国際奨学生事業はコロナ禍での休止後 3 年ぶりに今年度再開される。（秋光正子奨学事業担当理事）
4. 2023 年度国内奨学生募集要項について変更点などの説明があった。募集要項は本理事会での承認後、ただちに支部等へ送付の予定（秋光正子奨学事業担当理事）
5. 第 68 回国連女性の地位委員会（CSW68）に参加する若手女性支援希望者募集を開始することが報告された（岡崎優子 CIR・国際ネットワーク担当理事）
6. 調査・研究員会より「生きづらさ」に関するアンケートを大学等に依頼する際、紙媒体では回答が集まりにくいので SNS を使って学生へ拡散したいとの提案があった。当面は片岡委員長からフェイスブックで発信することとなった。（窪田憲子調査・研究委員長）
7. 総会で集まった Women First（旧 VGIF）への寄付 1 万 6000 円を 5/22 クレジット払いで 120 米ドルを送金した。また、トルコ大地震の見舞金は、6 月中に追加分を本部に送金予定の仙台支部からの入金を待ち、トルコ大学女性協会に約 24 万円を送金予定。（岡崎優子 CIR・国際ネットワーク担当理事）

8. 会員異動（市川知恵子総務担当副会長）

入会者 5 名、退会者 8 名、在籍者数 608 名（6 月 3 日）

・次回通常理事会は、7 月 1 日（土）に開催する。

（以上）